



サイエンスツアーで筑波研究学園都市に行ってきました！！

毎年希望者を募って、夏休みに筑波研究学園都市を中心にサイエンスツアーを行っています。本年度は普通科2年理系10名・環境科学科2年16名の計26名が、7/22(月)～24(月)の2泊3日の日程で筑波大学、JAXA・筑波宇宙センター、農業・食品産業技術総合研究機構、地質標本館、物質・材料研究機構(NIMS)、国立科学博物館へ行ってきました。

夜、宿舎では、その日に学んだ内容をグループでまとめ、互いに発表する報告会を行い、学んだ内容について議論することで、プレゼンテーション能力やコミュニケーション力の向上、知識の定着・深化を図りました。現1年生の皆さんも、来年度参加して、自分の視野を、自分の世界を広げに行こう。

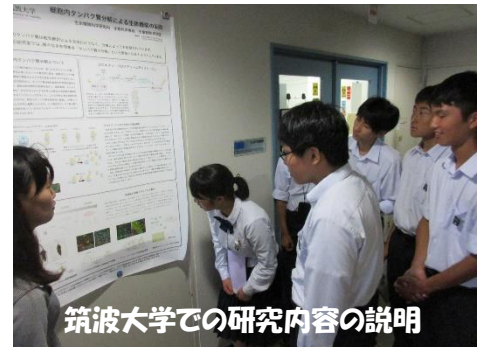
◆7/22(月)筑波大学



人工衛星からの電波の測定実験



蛍光透明インクを用いた実験



筑波大学での研究内容の説明

◆7/23(火) JAXA+NIMS または農環研



H-IIロケットの前で記念撮影



JAXAには様々な展示物がいっぱい！



宇宙服の説明を受ける



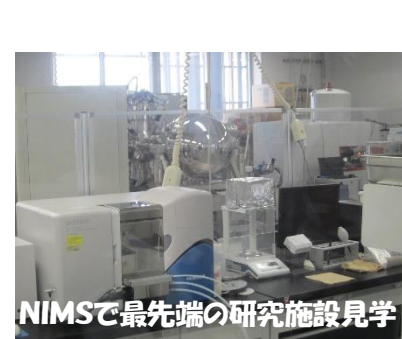
セラミックでファンデーション作り



遺伝子組み換え植物隔離ほ場



地質標本館

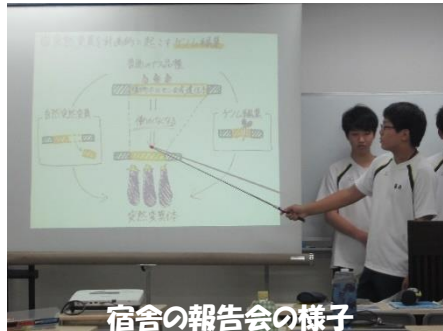


NIMSで最先端の研究施設見学

★宿舎での報告会



報告会で話す内容を相談しながら、まとめています。



宿舎の報告会の様子

◆7/24(水) 国立科学博物館



「高校生の時に、自分の全く知らなかった、こういう世界があることがわかり、もっと日々の勉強を頑張ろうとモチベーションが上がりました」と参加した生徒が話してくれました。